

# 第9 少年相談

## 1 概況

- 少年サポートセンター（本部少年課に設置している「本部少年サポートセンター」と県内5地区のセンター警察署に設置している「地区少年サポートセンター」）及び各警察署において受理した少年相談件数は2,345件で、前年に比べ62件（2.7%）増加した。
- 相談を内容別で見ると、家庭問題が1,491件と最も多く、次いで学校問題、非行問題、交友問題、犯罪被害、自殺に関するもの、健康問題の順であった。
- 相談者別では、少年自身が294件（12.5%）、保護者等が2,051件（87.5%）であり、いずれも家庭問題に関する相談が最多であった。

少年相談の受理状況

(件)

相談内容 \ 相談者	少年相談の受理状況		
	合計	少年自身	保護者等
非行問題	152	15	137
学校問題	188	33	155
うちいじめ問題	45	6	39
家庭問題	1,491	122	1,369
交友問題	122	39	83
健康問題	21	2	19
犯罪被害	84	37	47
自殺に関するもの	24	1	23
その他	263	45	218
合計	2,345	294	2,051

## 2 少年サポートセンターにおける受理状況

- 本部及び地区の少年サポートセンターで受理した少年相談件数は合計592件で、相談者別では、少年自身が116件（19.6%）、保護者等が476件（80.4%）であった。

### (1) 本部少年サポートセンター（ヤングテレホンコーナー）

- 本部少年サポートセンターで受理した相談件数は87件で、前年に比べ3件（3.6%）増加した。
- 相談内容別では、学校問題と家庭問題が同数27件で最も多く、次いで非行問題6件であり、続いて犯罪被害、交友問題の順であった。

本部少年サポートセンターの受理状況

(件)

相談内容	相談者	合計	少年自身	保護者等
非行問題		6	0	6
学校問題		27	4	23
うちいじめ問題		14	1	13
家庭問題		27	0	27
交友問題		4	1	3
健康問題		0	0	0
犯罪被害		5	5	0
自殺に関するもの		1	0	1
その他		17	5	12
合計		87	15	72

ヤングテレホンコーナー 電話0120-783-800(フリーダイヤル)

### (2) 地区少年サポートセンター

- 地区少年サポートセンターで受理した相談件数は505件で、前年に比べ42件（9.1%）増加した。
- 相談内容別では、家庭問題が249件で最も多く、次いで学校問題53件であり、続いて非行問題と交友問題が同数46件の順であった。

地区少年サポートセンターの受理状況

(件)

相談内容	相談者	合計	少年自身	保護者等
非行問題		46	6	40
学校問題		53	6	47
うちいじめ問題		10	1	9
家庭問題		249	46	203
交友問題		46	19	27
健康問題		9	1	8
犯罪被害		29	12	17
自殺に関するもの		7	0	7
その他		66	11	55
合計		505	101	404

地区少年サポートセンター(各地区共通) 電話0120-783-802(フリーダイヤル)

岐阜地区 058-263-7838

西濃地区 0584-78-7838

中濃地区 0575-23-7838

東濃地区 0572-22-7822

飛騨地区 0577-32-7866